

経営比較分析表（令和5年度決算）

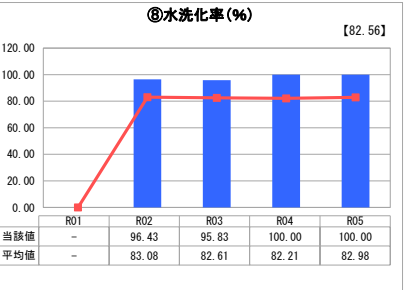
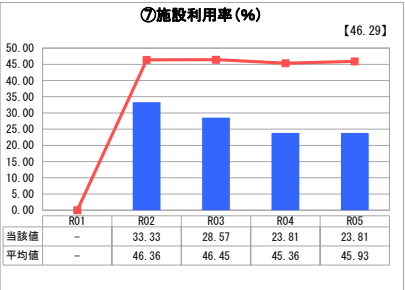
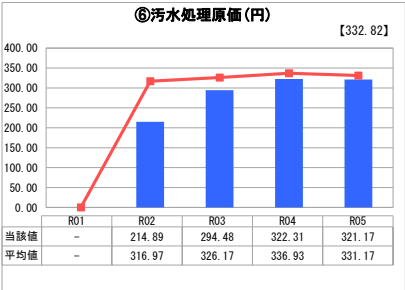
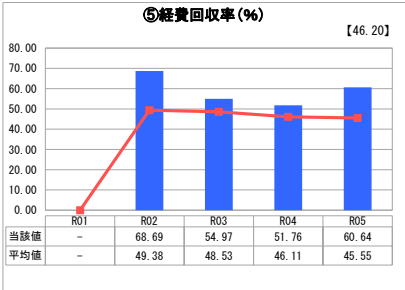
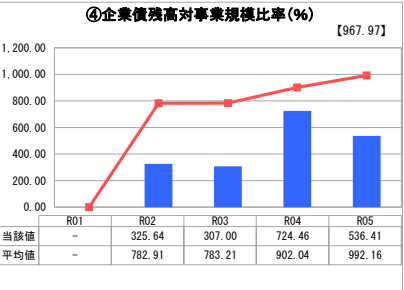
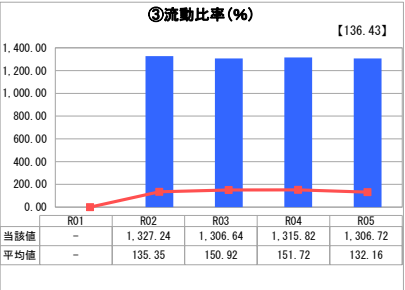
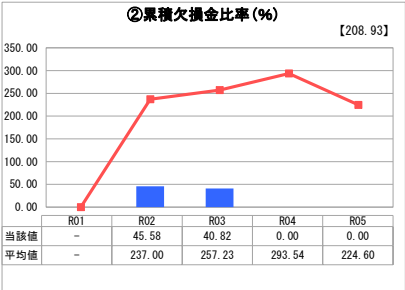
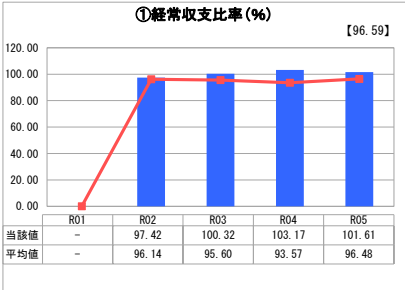
岡山県 新見市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	88.68	0.06	100.00	3,344

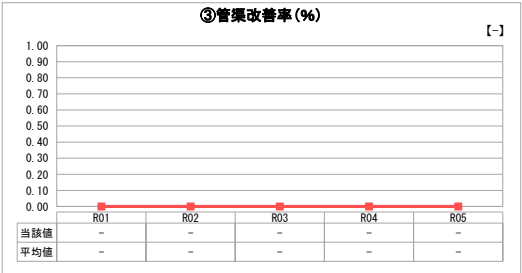
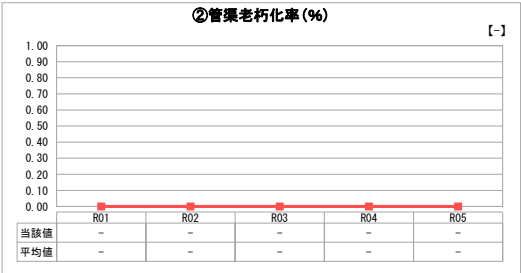
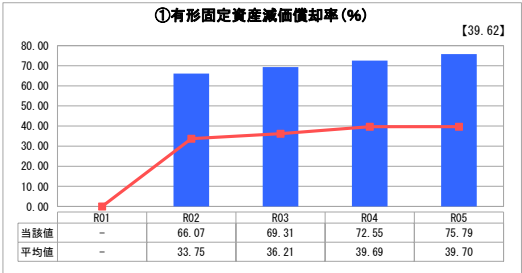
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
26,657	793.29	33.60
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
16	0.01	1,600.00

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から地方公営企業会計に移行したことに伴い、令和元年度以前（法非適）の数値はこの分析表に記載されていない。

- ①経常収支比率は、100%を超え単年度収支は黒字となっている。一般会計との取り決めに、支払利息は一般会計からの繰入金で賄っている。
- ②累積欠損金比率は、損益計算書が黒字であるため発生していない。
- ③流動比率は、企業会計移行時の現金が多額であったため比率が高い。
- ④企業債残高対事業規模比率は、全国平均や類似団体平均を下回っている。一般会計との取り決めに、償還は一般会計からの繰入金で行うこととなっているため、企業債残高は経営には影響しない。
- ⑤経費回収率は、全国平均や類似団体平均より良い数値となっている。
- ⑥汚水処理原価は、全国平均や類似団体平均より良い数値となっている。
- ⑦施設利用率は、全国平均や類似団体平均を下回っている。
- ⑧水洗化率は、100%である。

2. 老朽化の状況について

個別排水処理事業としての整備は完了しており、浄化槽本体の更新が必要となった場合は特定地域生活排水処理事業へ転換する見込みである。

全体総括

令和5年度決算時点での処理区域内人口は16人であり、個別排水処理事業単体での分析はあまり意味をなさないため、特定地域生活排水処理事業に含めて分析を行う。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

経営比較分析表（令和5年度決算）

岡山県 新見市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	55.42	41.90	91.83	3,344

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
26,657	793.29	33.60
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
11,001	5.49	2,003.83

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から地方公営企業会計に移行したことに伴い、令和元年度以前（法非適）の数値はこの分析表に記載されていない。

①経常収支比率は、100%を超え単年度収支は黒字となっている。一般会計との取り決めにより、支払利息は一般会計からの繰入金で賄っている。

②累積欠損金比率は、損益計算書が黒字であるため発生していない。

③流動比率は、改善傾向にあるが、一年以内償還の起債元金が多額であるため、全国平均や類似団体平均をやや下回っている。

④企業債残高対事業規模比率は、全国平均や類似団体平均を大きく上回っているが、一般会計との取り決めにより償還は一般会計からの繰入金で行うこととなっているため、企業債残高は経営には影響しない。

⑤経費回収率は、令和5年4月分からの料金改定により大きく改善している。

⑥汚水処理原価は、全国平均や類似団体平均と比べると良い数値となっている。

⑦施設利用率は、全国平均や類似団体平均を下回っている。

⑧水洗化率については、普及活動等の成果があり、年々向上し、令和5年度は類似団体平均を上回った。引き続き普及活動等に努めたい。

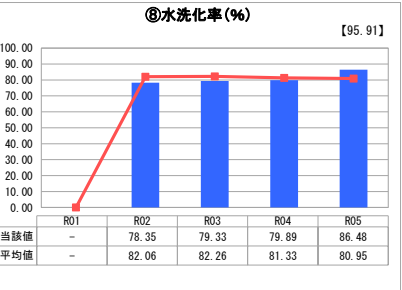
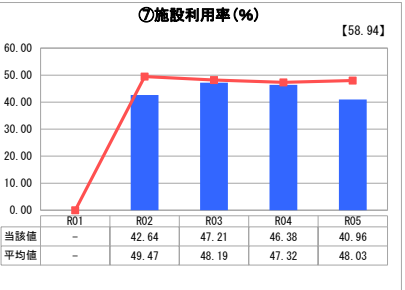
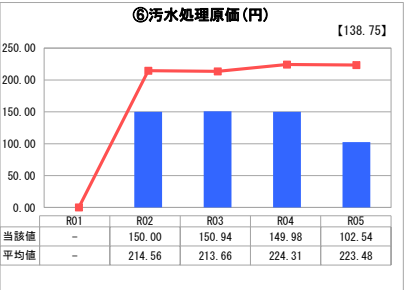
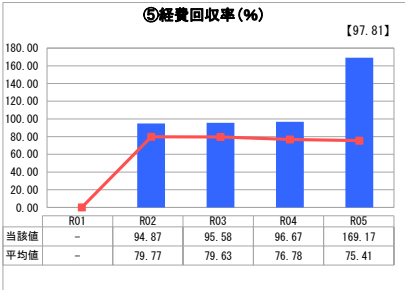
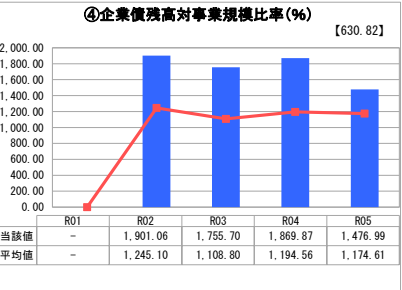
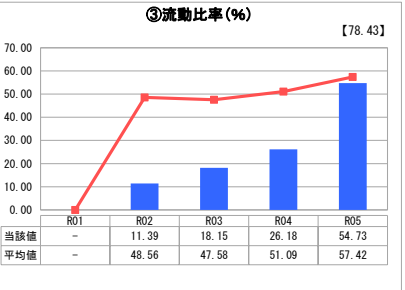
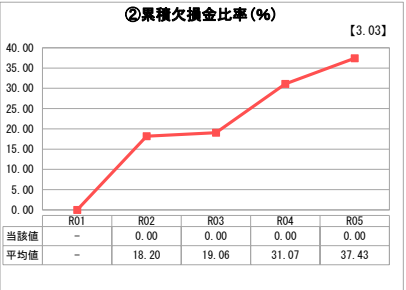
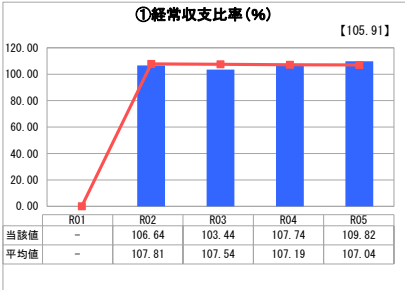
2. 老朽化の状況について

施設は比較的新しい状態である。管渠については改修・更新を当面見込んでいないが、処理場については設備機器の改修・更新が必要となるので、下水道事業ストックマネジメント計画等に基づき、計画的・効率的な施設更新に取り組むこととしている。

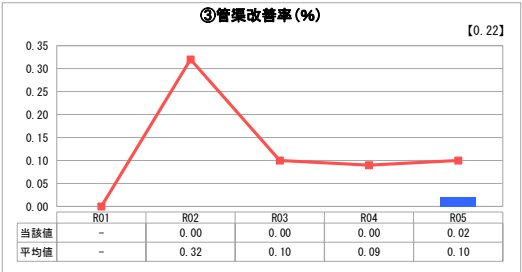
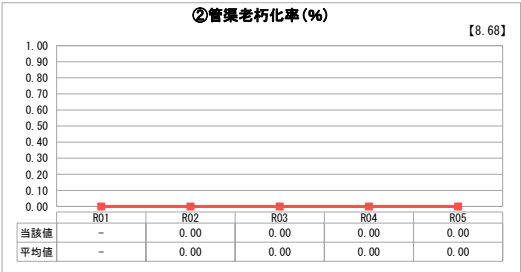
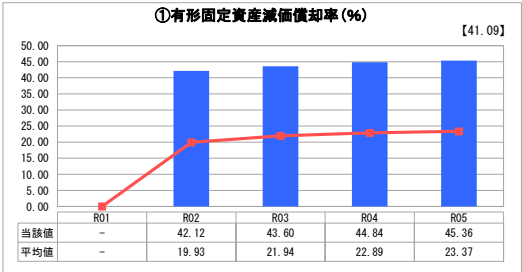
全体総括

一般会計との取り決めにより、維持管理費は使用料収入で、企業債償還費は一般会計繰入金で賄うこととなっている。電気料金や薬品代の値上げ等により、維持管理費の増加が見込まれたことから、経営の健全化のため、令和5年4月分から料金改定を実施した。結果、令和5年度の経費回収率は169%と大きく改善した。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

経営比較分析表（令和5年度決算）

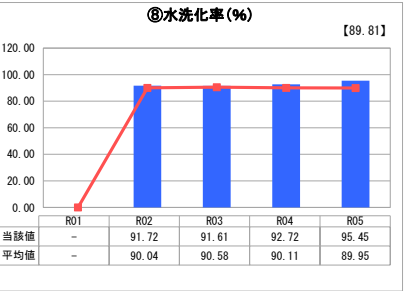
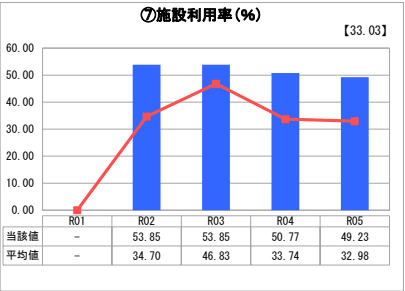
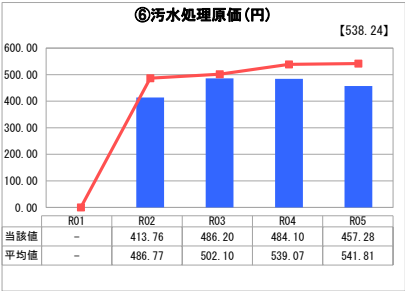
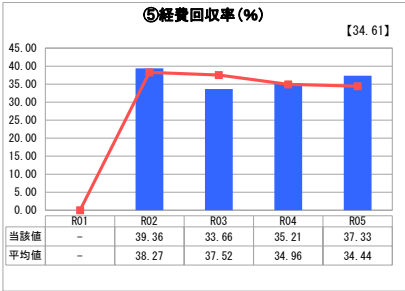
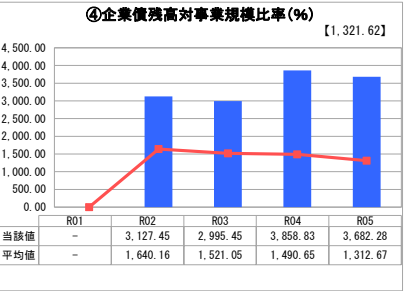
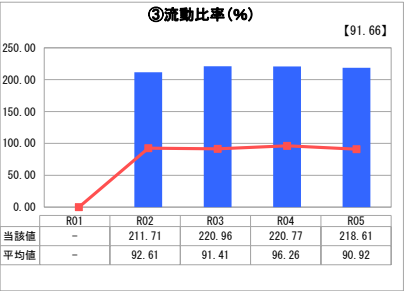
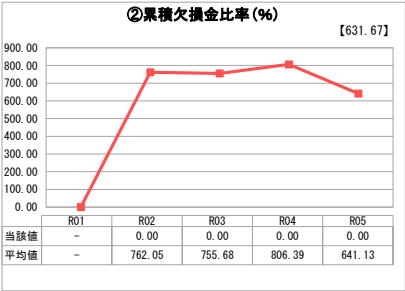
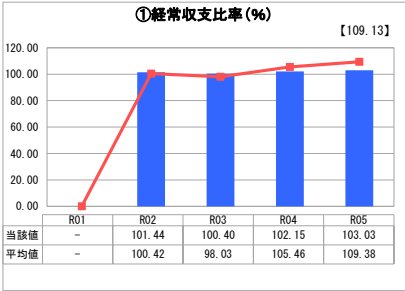
岡山県 新見市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	小規模集合排水処理	12	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	17.06	0.59	100.00	3,344

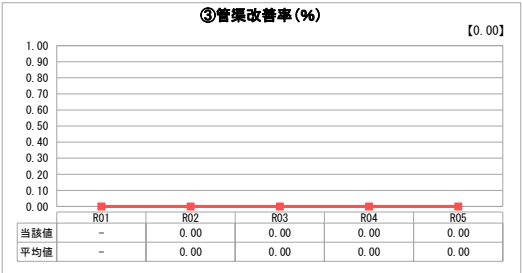
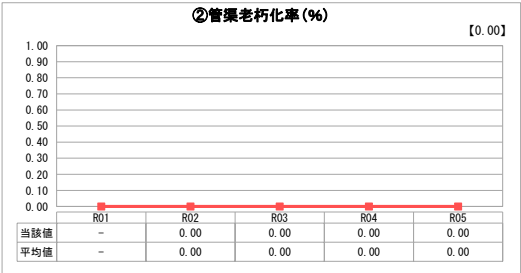
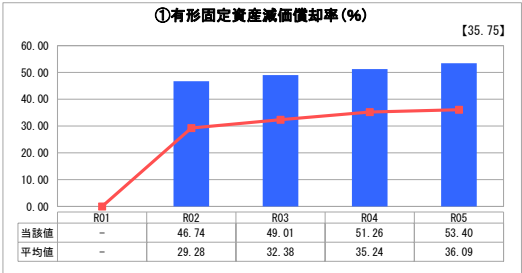
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
26,657	793.29	33.60
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
154	0.05	3,080.00

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から地方公営企業会計に移行したことに伴い、令和元年度以前（法非適）の数値はこの分析表に記載されていない。

①経常収支比率は、100%を超え単年度収支は黒字となっている。一般会計との取り決めにより、支払利息は一般会計からの繰入金で賄っている。

②累積欠損金比率は、損益計算書が黒字であるため発生していない。

③流動比率は、全国平均や類似団体平均を上回っている。

④企業債残高対事業規模比率は、全国平均や類似団体平均を大きく上回っているが、一般会計との取り決めにより償還は一般会計からの繰入金で行うこととなっているため、企業債残高は経営には影響しない。

⑤経費回収率は、令和5年4月分から料金改定を行ったが、⑥汚水処理原価が、公共下水道事業や特定環境保全公共下水道事業に比べ高く、改善には至っていない。

⑦施設利用率は、全国平均や類似団体平均を上回っている。

⑧水洗化率については、全国平均や類似団体平均を上回っている。引き続き普及活動等に努めたい。

2. 老朽化の状況について

施設は比較的新しい状態である。改修・更新については、計画的・効率的に取り組むこととしている。

全体総括

令和5年度決算時点での処理区域内人口が154人であり、施設利用率の悪さが経費回収率の悪さに繋がっている。令和5年4月分から料金改定を行ったものの、電気料金等の値上げや修繕費の増加など維持管理費の上昇のため改善幅は小さく、処理区域内の人口減少は進むものと推測されることから、小規模集合排水処理事業のみでの改善は難しい。経営戦略上では、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業の黒字で小規模集合排水処理事業の赤字を補てんすることとしており、令和5年度は補てんできている。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

経営比較分析表（令和5年度決算）

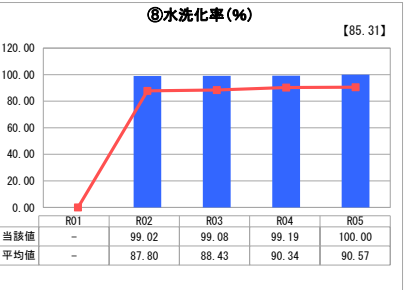
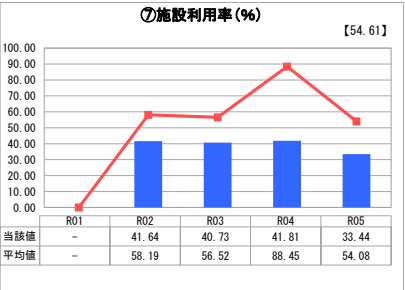
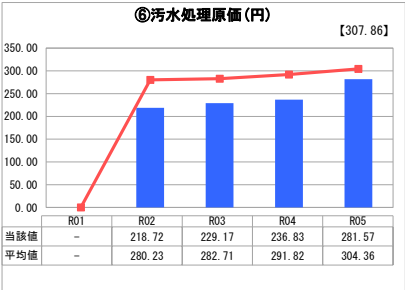
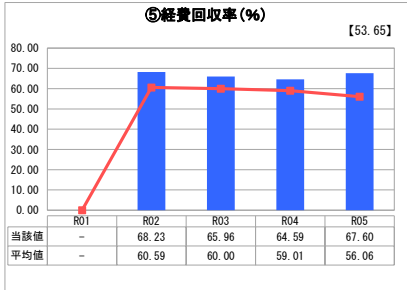
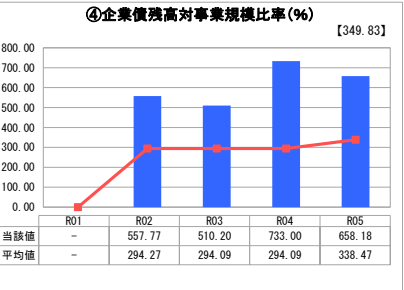
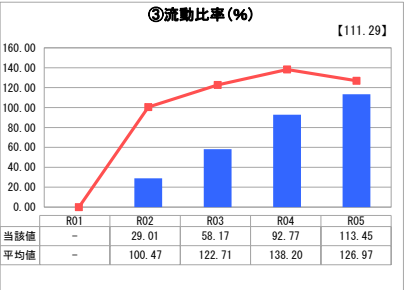
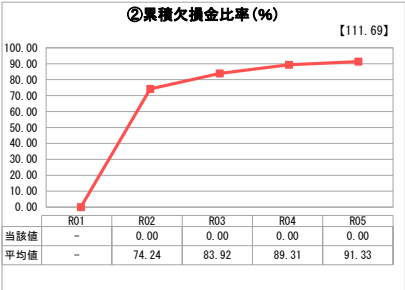
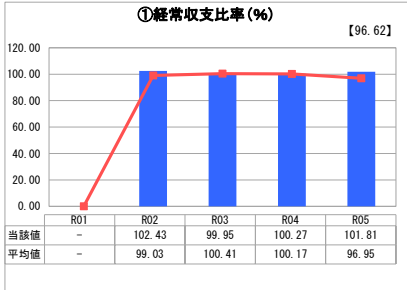
岡山県 新見市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	42.31	15.21	100.00	3,344

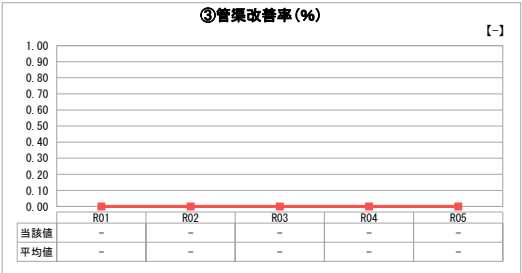
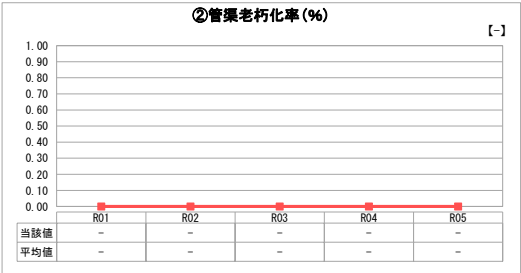
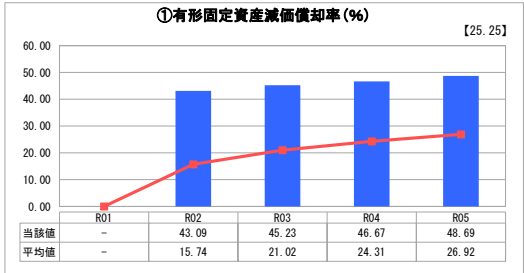
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
26,657	793.29	33.60
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,994	211.85	18.85

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から地方公営企業会計に移行したことに伴い、令和元年度以前（法非適）の数値はこの分析表に記載されていない。

①経常収支比率は、100%を超え単年度収支は黒字となっている。一般会計との取り決めににより、支払利息は一般会計からの繰入金で賄っている。

②累積欠損金比率は、損益計算書が黒字であるため発生していない。

③流動比率は、全国平均や類似団体平均をやや下回っている。

④企業債残高対事業規模比率は、全国平均や類似団体平均を大きく上回っているが、一般会計との取り決めににより償還は一般会計からの繰入金で行うこととなっているため、企業債残高は経営には影響しない。

⑤経費回収率と⑥汚水処理原価は、全国平均や類似団体平均と比べると良い数値となっている。令和5年4月分から料金改定を行ったが、修繕費など維持管理費の増加により経費回収率の改善には至っていない。

⑦施設利用率は、全国平均や類似団体平均を下回っている。

⑧水洗化率は、100%である。

2. 老朽化の状況について

本市の浄化槽事業は市町村設置型としており、合併浄化槽の設置と維持管理を市で行っている。設置から年数が経った浄化槽では、ブロー等の修繕が発生している。

全体総括

令和5年4月分から料金改定を実施したが、維持管理費の上昇分を充たすにとどまっている。一般会計との取り決めににより、維持管理費の赤字分及び企業債償還費を一般会計繰入金で賄うこととなっている。これは、人家のまばらな周辺部において市町村設置型にて浄化槽を積極的に整備することで、地域の環境が改善され、社会全体が受け取る便益が大きいことからである。令和6年2月には、総務省から都道府県に対し、浄化槽の清掃・保守点検の実施率の向上、浄化槽台帳の整備に取り組むよう勧告されており、これは市としても取り組むべき事項であると考ええる。よって、浄化槽の設置及び浄化槽台帳の整備を優先する。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

経営比較分析表（令和5年度決算）

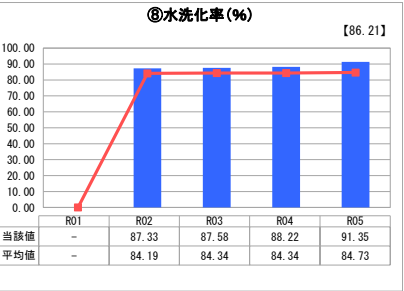
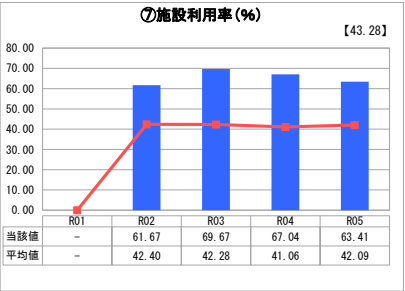
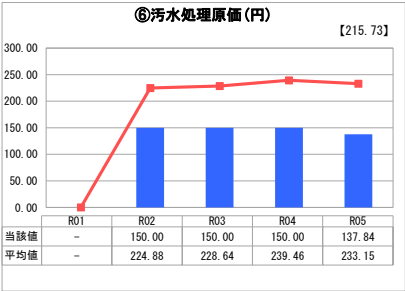
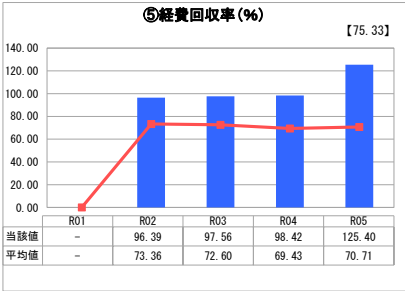
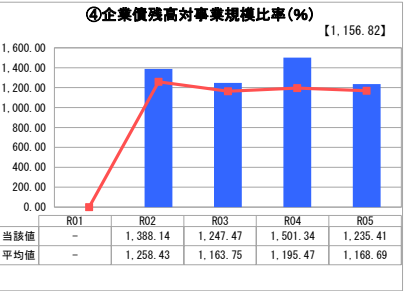
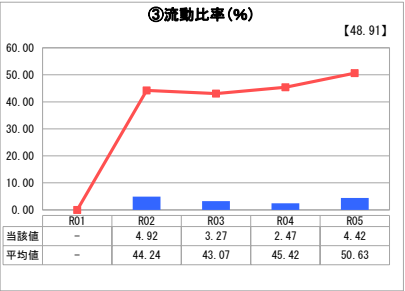
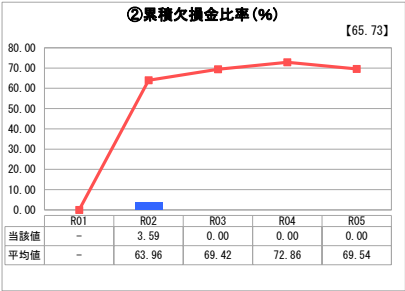
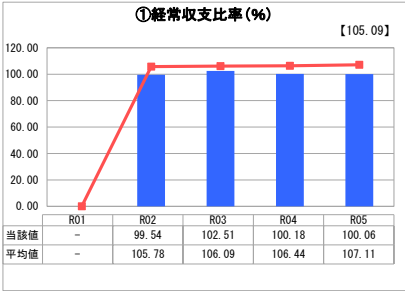
岡山県 新見市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	74.21	22.01	86.35	3,344

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
26,657	793.29	33.60
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
5,780	2.57	2,249.03

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から地方公営企業会計に移行したことに伴い、令和元年度以前（法非適）の数値はこの分析表に記載されていない。

①経常収支比率は、100%を超え単年度収支は黒字となっている。一般会計との取り決めににより、支払利息は一般会計からの繰入金で賄っている。

②累積欠損金比率は、損益計算書が黒字であるため発生していない。

③流動比率は、一年以内償還の起債元金が多額であるため、全国平均や類似団体平均を大きく下回っている。

④企業債残高対事業規模比率は、全国平均や類似団体平均と同水準となっている。一般会計との取り決めににより償還は一般会計からの繰入金で行うこととなっているため、企業債残高は経営には影響しない。

⑤経費回収率は、令和5年4月分からの料金改定により大きく改善している。

⑥汚水処理原価は、全国平均や類似団体平均値と比べると良い数値となっている。

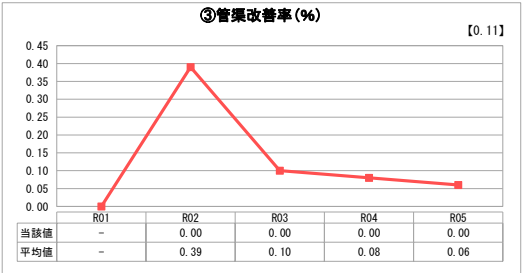
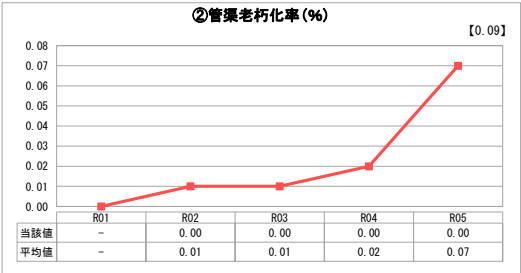
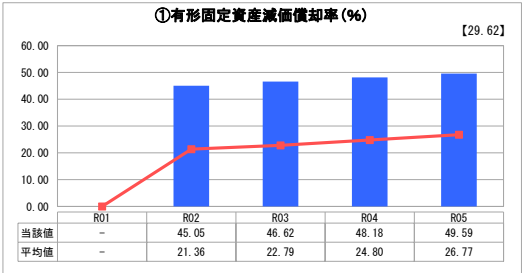
⑦施設利用率は、全国平均や類似団体平均を上回っている。

⑧水洗化率については、年々向上しており、全国平均や類似団体平均を上回っている。引き続き普及活動等に努めたい。

2. 老朽化の状況について

施設は比較的新しい状態である。管渠については改修・更新を当面見込んでいないが、処理場については設備機器の改修・更新が必要となるので、下水道事業ストックマネジメント計画等に基づき、計画的・効率的な施設更新に取り組むこととしている。

2. 老朽化の状況



全体総括

一般会計との取り決めににより、維持管理費は使用料収入で、企業債償還費は一般会計繰入金で賄うこととなっている。電気料金や薬品代の値上げ等により、維持管理費の増加が見込まれたことから、経営の健全化のため、令和5年4月分から料金改定を実施した。結果、令和5年度の経費回収率は125%と大きく改善した。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

経営比較分析表（令和5年度決算）

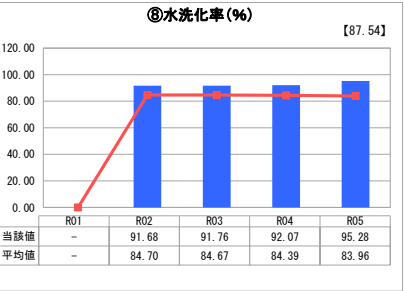
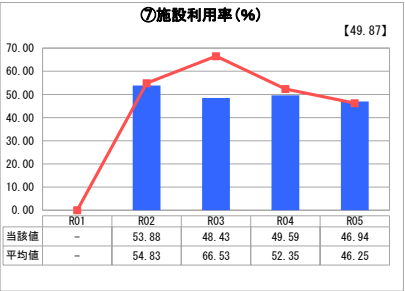
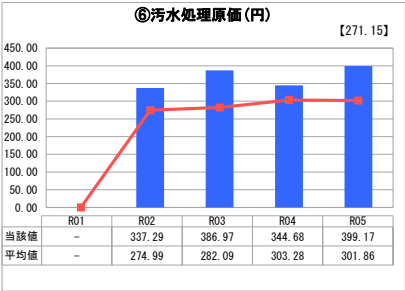
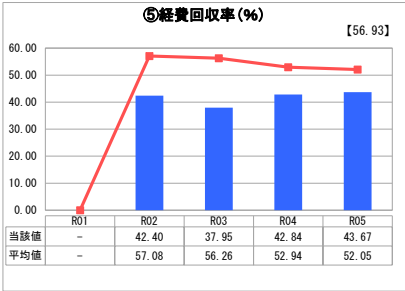
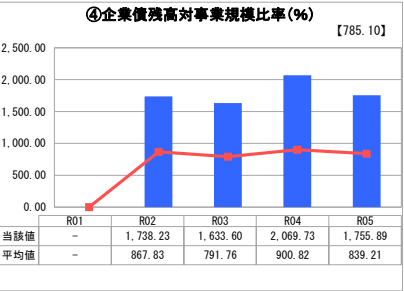
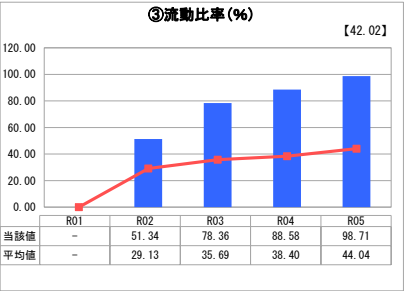
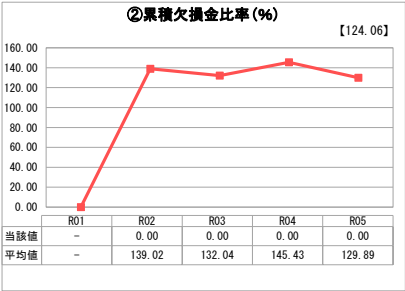
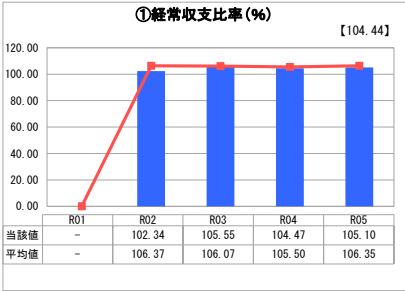
岡山県 新見市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	77.70	4.20	86.46	3,344

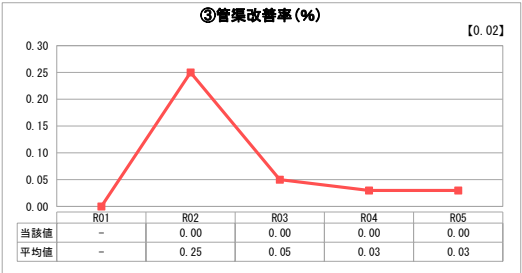
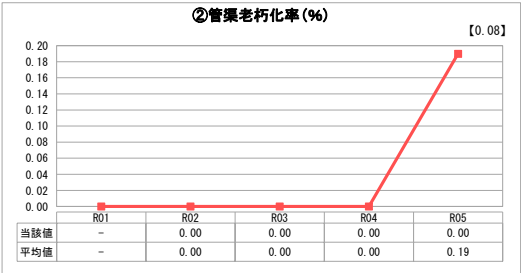
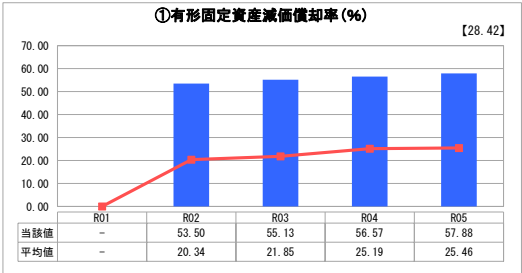
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
26,657	793.29	33.60
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,102	0.36	3,061.11

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から地方公営企業会計に移行したことに伴い、令和元年度以前（法非適）の数値はこの分析表に記載されていない。

①経常収支比率は、100%を超え単年度収支は黒字となっている。一般会計との取り決めにより、支払利息は一般会計からの繰入金で賄っている。

②累積欠損金比率は、損益計算書が黒字であるため発生していない。

③流動比率は、全国平均や類似団体平均を上回っている。

④企業債残高対事業規模比率は、全国平均や類似団体平均を大きく上回っているが、一般会計との取り決めにより償還は一般会計からの繰入金で行うこととなっているため、企業債残高は経営には影響しない。

⑤経費回収率は、令和5年4月分から料金改定を行ったが、⑥汚水処理原価が、全国平均や類似団体平均を上回っているため、全国平均や類似団体平均をいまだに下回っている。農業集落排水処理区域は山間部に位置しており、人口密度が低いと管路延長が長く、地形に高低差があるためマンホールポンプなどの設備が多いことが影響している。

⑦施設利用率は、全国平均や類似団体平均とほぼ同じ数値となっている。

⑧水洗化率については、年々向上しており、全国平均や類似団体平均を上回っている。引き続き普及活動等に努めたい。

2. 老朽化の状況について

施設は比較的新しい状態である。管渠については改修・更新を当面見込んでいないが、処理場については設備機器の改修・更新が必要となるので、最適整備構想等に基づき、計画的・効率的な施設更新に取り組むこととしている。

全体総括

一般会計との取り決めにより、維持管理費は使用料収入で、企業債償還費は一般会計繰入金で賄うこととなっている。令和5年4月分から料金改定を実施したが、電気料金等の値上げや修繕費の増加など維持管理費の上昇分を充たすにとどまり、経費回収率の改善には至っていない。地理的条件的に農業集落排水事業のみでの改善は難しい。経営戦略上では、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業の黒字で農業集落排水事業の赤字を補てんすることとしており、令和5年度は補てんできている。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。